

# 地域のわ通信

Kanagawa-ku

Chiiki ryoku

神奈川区の庁舎内向けに、区内の地域情報や地域支援に関わる業務などを紹介します。

区政推進課 地域力推進担当 411-7026

## 第3期 神奈川区地域づくり大学校

第3講 11月18日(土) 9:30~16:00 バスツアー

課外授業

ちよっと先を行くまちの先輩から学ぶ



バスで区内を巡り、実際に地域で活動している方からお話を聞き、現地見学やまち歩きを行った第3講では、区内の活動現場4カ所を訪れました。

お隣同士が助け合う防災の取組や、地域と施設が連携した高齢者サロン、そして「地域づくり大学校」の卒業生が、すでに地域で実践している取組を訪問しました。

直接、地域の活動現場を訪れることは、その活動を理解する助けとなり、受講生がこれから作成する「夢プラン」を作るヒントやアイデアを得た一日になりました。

### 第3講概要

日時：11月18日(日) 9:30~16:00  
 場所：神奈川区内の各所(詳細は裏面)  
 主催：神奈川区連合町内会自治会連絡協議会  
 認定 NPO 法人市民セクターよこはま  
 神奈川区役所  
 協力：社会福祉法人横浜市神奈川区社会福祉協議会  
 受講者：24名(第3講参加は19名)

### 当日のプログラム

#### 現地見学

- ①東神奈川公園を利用した地域交流  
⇒東部御殿町自治会
- ②おとなり場方式の地域防災  
⇒片倉町大丸町内会
- ③街なみ花物語  
⇒菅田地区
- ④地域と施設が連携した青空サロン  
⇒菅田地区

## ■ 東神奈川公園を利用した地域交流 《東部御殿町自治会》



東部御殿町自治会  
副会長 中川 晋一さん

**活動内容**：自治会館のない町で、地域の人が集まりコミュニティの場として公園を活用しています。毎月1回、公園清掃の日に合わせて小さなイベントを実施し、お金や手をかけ過ぎず、楽しく活動できるイベントを心がけています。近隣の保育園や施設にも声をかけ、公園花壇の整備に協力してもらっています。子どもにも役割を与えることで、地域への関心を育てるようにしています。

**受講者の声** (抜粋)：「自治会館がない短所を上手に活用している」「地域活動は誰かにやらされるものではなくアイデア次第で楽しくやるもの」「無理なく負担を少なくすることで継続した活動ができる」「子どもの多さに感心した」

## ■ おとなり場方式の地域防災 《片倉町大丸町内会》



まちあるき あり



片倉町大丸町内会  
会長 松島 宗さん

**活動内容**：災害時に安否を確認し、助け合う隣近所の小さい単位として「おとなり場」を組織しています。向い同士・お隣同士で班を組み直し、日常的に顔の見える関係で助け合いをすることにしています。「おとなり場」ごとに、被災時の集合場所も決めていきます。助け合いに必要な家族の最小限の情報を記入した「おとなり場カード」も作っています。また、定期的に「おとなり場」ごとに学習会が開催され、自主的な話し合いの場になっています。

**受講者の声** (抜粋)：「顔の見える関係作りは常にテーマであり目標」「おとなり場カードは参考にしたい」「防災を意識した街づくりで活動を実践することが大切だと感じた」

## ■ 街なみ花物語 (菅田地区緑化事業) 《みどりと水を守り育てる「地域環境向上委員会」》



まちあるき あり



みどりと水を守り育てる  
「地域環境向上委員」  
副委員長 田中 揚子さん

**活動内容**：横浜市の「地域緑のまちづくり事業」の助成金を受け、菅田町をつなぐバス停とその周辺に花や花木を植え、より美しい街並みを作る取組を進めています。個人ではできないことも仲間と一緒にであれば、街全体の活動に広がります。活動のポイントは、できない事はできる人に頼むこと、日頃からの付き合いを大事にすることです。

**受講者の声** (抜粋)：「みんなでやれば実現できる」「助成期間が5年間と限られた中で、その後どうしていくのかということも考えていく必要を感じた」「事例を紹介する人はみんなイキイキと話していて、やらされ感がない」

## ■ 地域と施設が連携した青空サロン 《菅田地区社会福祉協議会・けやき荘・佐藤造園》



菅田地区社協  
副会長 倉石 芳江さん  
けやき荘  
施設長 樋口 千鶴子さん

**活動内容**：菅田町の地区社協と佐藤造園、そして特別養護老人ホーム「けやき荘」が連携して、それぞれ「青空サロン」を運営しています。地域情報をマップに落とし込んだ「支え合いマップ」作りで地域課題に気づき、ご近所で協力が現れサロン開催へとつながりました。立ち上げの時に思っていたことは「まずはやってみればいい。ダメならやめてもいい。結果はあとからついてくる」。男性の参加や地域に馴染めない方が外に出ようと思える工夫が、今後必要だと感じています。

**受講者の声** (抜粋)：「サロンは制約があって難しいと思っていたが、場所があり月1回なら出きるかも」「良い意味でのゆるさを感じ、居心地が良さそうだと思った」「集まる場所を求めている人はかなり多いと思う」



(株) 佐藤造園  
代表 佐藤 幸一さん